

Office アプリ（Word、Excel、PowerPoint など）と連携して使用できる Copilot Pro 有料版のみ。

Microsoft Copilotの4つの種類

用途とターゲットに合わせて分類された4つのCopilot。

無料版から企業向け、OS統合型まで、それぞれの特徴を比較します。

入門・検索



Microsoft Copilot (無料版)

ブラウザ(Edge/Chrome)で
誰でも手軽に利用可能。
最新情報を検索したり、ChatGPTの
ようにチャットを
楽しむ基本モデル。

個人制
作



Copilot Pro (個人向け有料)

個人利用のアップグレード版。
Word、Excel、PowerPointと
連携し、資料作成やデータ分析をAI
が強力にサポート。

組織・業務



Copilot for M365 (法人向け)

企業向けの高セキュリティ版。Teams
会議の要約や社内メール
ファイルの検索など、組織全体の
業務効率を最大化。

OS操
作



Copilot in Windows (OS内蔵)

Windowsに標準搭載された
アシスタント。
PC設定の変更やアプリの起動など
パソコン操作そのものをAIが補助。

個人が無料で使える Copilot は主に「Microsoft Copilot(無料版)」と「Copilot in Windows」の 2 種類です。どちらも高性能な AI 機能を無料で利用できますが、用途や使える機能に違いがあります。

👤 個人が無料で使える Copilot の種類と機能一覧

Copilot の種類	利用環境	主な無料機能	備考
Microsoft Copilot(無料版)	ブラウザ (Edge/Chrome)	<ul style="list-style-type: none">- GPT-4 によるチャット- Web 検索と要約- 文章作成・翻訳- DALL-E 3 による画像生成(1 日 15 回)- YouTube 動画の要約- コード生成・デバッグ- Think Deeper(深い思考モード)	Microsoft アカウントで機能拡張
Copilot in Windows	Windows 11(23H2 以降)	<ul style="list-style-type: none">- Windows 設定の変更(音量、モード切替など)- アプリ起動(メール、カレンダー、音楽など)- ローカルファイルへのアクセス- トラブルシューティング支援- チャット・画像生成・翻訳	OS に統合、Edge と連携可能

Sources: [Note ai-souken.com taskhub.jp](https://ai-souken.com/taskhub.jp)

✓ 無料で使うためのポイント

- Microsoft Copilot(無料版)は、copilot.microsoft.com にアクセスするだけで利用可能。Microsoft アカウントでサインインすると、チャット履歴保存や画像生成の回数拡張などのメリットがあります。
- Copilot in Windows は、Windows 11 の最新アップデート(23H2 以降)が必要です。スタートメニュー やタスクバーから直接起動できます。

⚠ 無料版の制限事項

- Office アプリ(Word, Excel, PowerPoint)との連携は不可:これには「Copilot Pro」または「Microsoft 365 Copilot」が必要です。
- 画像生成は 1 日 15 回まで(無料ブースト枠)
- チャット回数は 1 日約 300 回、1 セッション 30 ターンまで
- 商用利用は非推奨:明示的な許可はなく、業務利用には有料版が推奨されます [Note](#)

教育や資料作成に活用する場合、無料版でも十分に強力な支援が得られます。ただし、Office 連携や商用利用を視野に入れるなら、Copilot Pro(月額 3,200 円)の検討もおすすめです。